

日本海から大山頂上へ——

SEA TO SUMMIT®

KAIKE・DAISEN 2013



か い け だ い せ ん
皆生・大山
10/19^土-20^日

開催場所：鳥取県・大山隠岐国立公園
(モンベル フレンドエリア大山・皆生)



KAYAK 6km



BIKE 23.5km



HIKE 3.5km

主催／皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会（事務局／株式会社モンベル）
後援／環境省中国四国地方環境事務所、観光庁、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シー トゥー サミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



※皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2012の様子

皆生・大山 SEA TO SUMMIT® 2013 大会に寄せて



大会長

鳥取県知事 平井 伸治

略歴

1984年 東京大学法学部卒業。自治省入省。
選挙部政治資金課課長補佐、税務
局企画課理事官を経て
1999年 鳥取県総務部長
2001年 鳥取県副知事
2007年 鳥取県知事就任（現在2期目）

「皆生・大山SEA TO SUMMIT 2013」に全国各地から御参加いただいた皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、スポーツ環境に恵まれた鳥取県西部地域を象徴する環境スポーツイベントとして5年目を迎えました。カヤックで日本海にこぎ出し、自転車で悠久の里を走り抜け、登山で秀峰・大山の頂上を目指しながら、自然の魅力・素晴らしさを体感できるイベントとして、回を重ねるごとに大きな盛り上がりを見せています。参加者の皆様には、思い通りのペースでゴールされることを期待しています。そして、山頂に到達し、ふと振り返れば眼下に広がる日本海、自力で進んできた道のりを一望に見渡すことができる、このイベントの醍醐味を是非味わってください。

鳥取県では今、自然という本県最大の資源を生かして新たな産業を興し、観光を振興し、地域での人材育成につなげるにより、鳥取から「緑の風」を起こす「とっとりグリーンウェイブ」運動を展開しています。5月には「第64回全国植樹祭」を、9月からは「第30回全国都市緑化とっとりフェア」を開催し、そして、本大会と同時に「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」を開催します。参加される皆様には、海・里・山の自然の豊かさに思いを寄せながら、住まうように旅する「鳥取スタイルのエコツーリズム」をゆっくり楽しんでいただきたいと思います。

さらに、当県では、外国人観光客の拡大を視野に「国際リゾートとっとり」の実現を目指しています。本大会を始め「全日本トライアスロン皆生大会」や「ツール・ド・大山」などのスポーツイベントの開催を関係市町村と一緒に支援するとともに、サイクリング、登山、ウォーキングなどのアウトドア活動を楽しめる環境整備を図っているところです。国内外の方から、住んでよし、訪れてよしと感じていただけるよう、当地の魅力向上を一層図っていきたく考えております。

終わりに、本大会の開催に当たり御尽力いただいた大会関係者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、選手の皆様の御健闘と、この大会を通じて多くの人々が出会い、新たな絆が生まれることを期待しています。



実行委員長

モンベルグループ代表 辰野 勇
米子・大山観光大使

大いなる伯耆の恵み
山里海に
皆生かされる

「皆生・大山シートゥーサミット」も回を重ねて第5回目を開催する運びとなりました。

シートゥーサミットの発祥の地を舞台に、アウトドア愛好者が今年も集まります。日本海から大山頂上を目指して、タイムを競うことなく自然の循環を感じながら、カヤック・自転車・登山と多岐に渡る種目で頂上を目指す大会が今年も繰り広げられます。

また、本年度は、鳥取県で開催される「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」に「皆生・大山シートゥーサミット」が大会テーマのシンボルイベントとして開催されることとなりました。「森・里・海、水の循環と人々の営み」をテーマとする同大会と共催することで、「シートゥーサミット」の理念が世界に発信されていくこととなります。

海・里・山——。

「シートゥーサミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然のかかわり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

主 催 皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会(事務局／株式会社モンベル)
後 援 環境省中国四国地方環境事務所、観光庁、鳥取県、米子市、大山町、日吉津村

協 賛 株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、
サントリー食品インターナショナル株式会社、ファミリーイナダ株式会社、
大山ハム株式会社、株式会社オージーケーカブト、株式会社キャットアイ、
アリスト販売株式会社、海快晴(株式会社サーフレジェンド)、アイコム株式会社、
株式会社ロブテックス、フジ矢株式会社、大山Gビール(久米桜麦酒株式会社)、
ウイングキャリア、皆生温泉観光株式会社、丸京製菓株式会社、株式会社中海テレビ、
財団法人とっとりコンベンションビューロー、パーセプション、ゴールゼロ、
キャメルバック、ジェットボイル、ハイギア、Sun Company、バイオライト



大会期日 2013年10月19日(土) 10月20日(日)

会 場 10月19日 米子コンベンションセンター(雨天決行)
10月20日 日野川河口(スタート)、大山国立公園駐車場(博労座、雨天決行)
海のステージ [カヤック] 日野川河口～皆生海浜公園～日野川河川敷 約6km
里のステージ [自転車] 日野川河川敷～大山町総合文化スポーツセンター～博労座 約23.5km
山のステージ [ハイク] 博労座～大山頂上(弥山) 約3.5km ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

定 員 100組もしくは300名限定(募集組数に達しましたので受付を終了しました)

参加費 シングルの部：¥10,500(税込)／チームの部：¥10,500×人数(税込)

環境保全協力金¥500を含む

参加資格 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル/ライフジャケットを含む)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方
●シングルの部:高校生以上の方、チームの部:中学生以上の方
●大会事務局より大会参加承認を受けた方
※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。※年齢は大会当日を基準とします。

日 程	10月19日(土)	10月20日(日)
11:00～	駐車場入庫開始(日野川河口)	6:00～ カヤック、自転車搬入(日野川河口)
11:00～12:00	大会受付(日野川河口) カヤック、自転車搬入※受付終了者に限る	6:30～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート
12:30～13:00	環境シンポジウム(エコツーリズム国際大会 2013 in 鳥取)受付	12:00～ 大山国立公園駐車場(博労座) イベント会場オープン
13:00～	環境シンポジウム (米子コンベンションセンター)	15:30～ 閉会式・表彰式 17:00 参加者集合写真撮影
17:50～	開会式・大会説明 ※カヤック、自転車の開会式以降の前日の搬入は今年はありません。 翌日20日に搬入下さい。	終了 ※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時間 カヤックスタートより、
5時間以内に博労座(約29.5km地点)
8時間以内に大山頂上(弥山)



コース全体図

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

10月20日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、是非、参考にしてください。

応援サポーターの方へ

路上駐車・自動車による自転車との並走は周辺住民の方のご迷惑となりますのでご注意ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場 **P** をご利用ください。

35°45'50"N 133°37'57"E

日野川河口 (大会スタート地点)

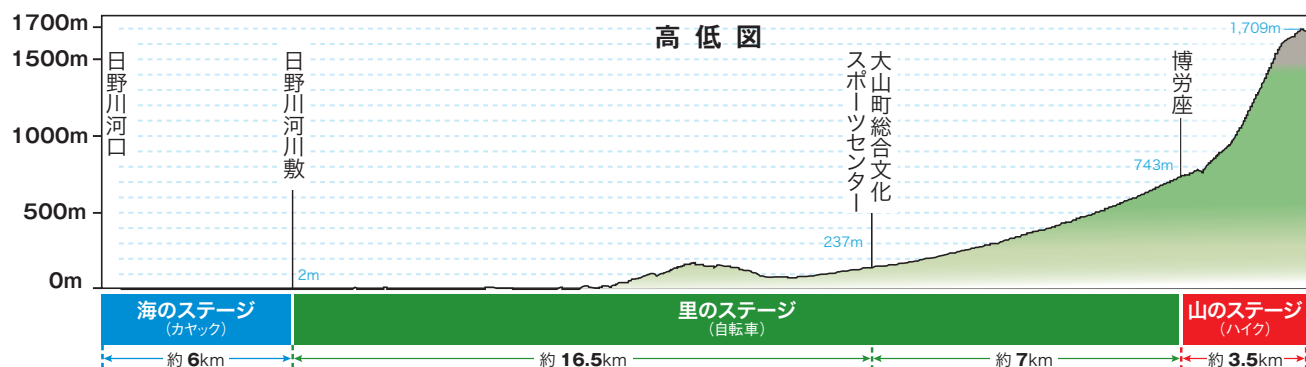


応援目安時間
7:00 - 8:30

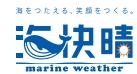
淀江ゆめ温泉



応援目安時間
8:00 - 9:30



株式会社サーフジェンドのご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。また、『皆生・大山 SEA TO SUMMIT 2013』に関する最新情報を、このモバイルサイトより随時発信していきます。是非ご活用ください。



仁王堂公園



チェックポイント



自転車メンバー
交代可能地点



エイドステーション



トイレ



応援ポイント



駐車場



大山が正面に見える、
自転車コースいちばんの見所



35°43'96"N 133°50'02"E

大山町総合文化 スポーツセンター



応援目安時間
8:30 - 10:30

35°23'40"N 133°31'43"E

博労座



応援目安時間
9:00 - 11:30

35°22'16"N 133°32'24"E

弥山



応援目安時間
10:00 - 14:30

mont·bell

株式会社モンベル

<http://www.montbell.jp/>

総合アウトドアメーカー。「Function is beauty®」と「Light&Fast®」をコンセプトに高機能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っています。



大山ハム株式会社

<http://www.daisenham.co.jp/>

2013年ドイツ農業協会主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト」を中心に、自然の恵みをいっぱい受けたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

海をつたえる、笑顔をつくる。



海快晴(株式会社サーフレンジョンド)

<http://pc.umikaisei.jp/>

京都大学防災研究所との共同研究により独自気象解析システムを開発し、企業や個人向けに高精細な情報を提供。また、「マリンウェザー海快晴」により安全で安心した海の環境づくりに貢献しています。

大山Gビール

大山Gビール(久米桜麦酒株式会社)

<http://g-beer.jp/>

大山の麓標高300mに位置する当地に、長い年月を経た伏流水が脈々と湧き上がる。この水が「大山Gビール」の源水。名水を生かし、丹念に仕上げられたビールはWBA2011で世界一を受賞しました。



中海テレビ放送

株式会社中海テレビ放送

<http://www.chukai.ne.jp/>

中海テレビ放送は、市民や地域企業・行政・NPO法人と、豊かな地域づくりを目指すケーブルテレビ会社です。



キャメルバック

<http://www.camelbak.com/>

20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO.1ブランドとして広く知られています。



バイオライト

<http://www.biotechs.co.jp/>

ガスやガソリンなどの化石燃料を使わなくても強力で安定したたき火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピングストーブを開発、製造しています。

GORE-TEX®

PRODUCTS

日本ゴア株式会社

<http://www.gore-tex.jp/>

身体を常にドライで快適に保つゴアテックス®プロダクト(製品)は世界中のアウトドア・シーンで、揺るぎない信頼と実績を確立しています。



株式会社オージーケーカブト

<http://www.ogkhelmet.com/>

大自然への挑戦! 人力のみで走破していくSEA TO SUMMITは自分自身への挑戦でもあると思います。またチームで参加される方々は仲間と助け合い1人では越えられない所も助け合い完走をめざして頑張ってください。



アイコム株式会社

<http://www.icom.co.jp/>

アイコムは無線通信機器の総合メーカーです。さまざまな無線機やWiFi環境を提供するネットワーク機器などで、アウトドアを楽しむ方々のコミュニケーションをサポートしています。

Wingcarry®

ウイングキャリー

<http://wingcarry.com/>

「ウイングキャリー」は、不安定な足場や、疲れた体でカヤックをルーフトップまで持ち上げるあの重労働からあなたを解放する、カヤックオーナーにお勧めの電動ルーフキャリアです。



財団法人とっとりコンベンションビューロー

<http://www.t-cb.jp/>

ようこそようこそ癒やしと感動のふるさと鳥取県へ。白い砂浜・紺碧の日本海、新緑の大山を全身で感じて、疲れた身体は皆生温泉でリフレッシュ!! 参加者皆様のご健闘をお祈り申し上げます。



ジェットボイル

<http://www.jetboil.com/>

アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。

SUNTORY

サントリー食品インターナショナル株式会社
<http://www.suntory.co.jp/>

大山の豊かな自然と澄んだ美しい空気を満喫しながら充実したひと時を過ごされますよう、サントリーも応援しています！



株式会社キャットアイ

<http://www.cateye.co.jp>

自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクロコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。



株式会社ロブテックス

<http://www.lobtex.co.jp/>

地元大山町に工場をもつ、エビ印工具のロブテックスです。日本で初めてモンキレンチを製造し、今年で124年目をむかえます。皆生・大山SEA TO SUMMITを第一回から応援しております。参加者の皆さんの完走と無事を祈っております。



皆生温泉観光株式会社

<http://www.ou-kaike.co.jp/land/kaike.html>

「皆生海浜公園」近くにある温泉施設。さまざまなタイプの温泉コーナーが参加者の疲れを癒してくれます。



パーセプション

<http://www.perceptionkayaks.com/>

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



ハイギア

<http://www.highgear.com/>

高度計、気圧計、コンパスなどを搭載したアウトドア愛好家のための高機能ウォッチを製造するアメリカの企業。



ファミリーイナダ株式会社

<http://www.family-chair.co.jp/>

私たちファミリーイナダは、大山の麓に工場をもつ、マッサージチェア専門メーカーです。世界の人々の健康と笑顔を届けるために、本当に身体にいい製品を、真心こめて作り続けて行きます。ファミリーイナダは、SEA TO SUMMITの参加者の皆さんを応援します。



アリスト販売株式会社

<http://www.arist.co.jp/>

クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。



FUJIYA

フジ矢株式会社

フジ矢 <http://www.fujiya-kk.com/>

東大阪市の電設・配管工具メーカーのフジ矢株式会社です。今年創業89年。100周年に向けてユーザー様に認められる製品づくりをして参ります。これからもFUJIYAブランドを宜しくお願い致します。



丸京製菓株式会社

<http://www.marukyo-seika.co.jp/>

このイベントで山陰の自然を満喫してください。海・山・そして美味しい食べ物。山陰は「どらやき」日本一の生産量のまちなのです。どらやき食べて元気いっぱい！



ゴールゼロ

<http://www.goalzero.com/>

GOAL ZEROはアウトドアシーンで使える革新的なソーラーパワーシステム製品を提供する米国のメーカーです。



Sun Company

<http://www.suncompany.net/>

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカー。

実行委員会

鳥取県、鳥取県西部総合事務所、米子市、米子市観光協会、大山町、一般社団法人大山観光局、日吉津村、大山・中海エコツーリズム協議会、皆生温泉旅館組合、皆生レクリエーションカヌー協会、NPO法人皆生ライフセービングクラブ、NPO法人大山中海観光推進機構、大山の頂上を保護する会、鳥取県カヌー協会、鳥取県サイクリング協会、鳥取県山岳協会、鳥取県トライアスロン協会、NPO法人美保湾ヨットクラブ、株式会社モンベル

環境シンポジウム (エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取)

10月19日 土

参加無料

◎会場：米子コンベンションセンター

13:00～15:50 基調講演

「森・里・海の連環」



はたけやましげあつ
演者 畠山重篤

- NPO法人森は海の恋人理事長
(国連「フォレストヒーローズ」初代受賞者)
- 京都大学フィールド化学教育研究センター社会連携教授

「ツーリズムの将来像」

～「持続可能な観光」を実現するエコツーリズム～



たがわひろみ
演者 田川博己

- 株式会社ジェイティービー代表取締役社長
- NPO法人日本エコツーリズム協会会長

「東南アジアにおけるエコツーリズム」

～外国人から見た鳥取の可能性～



演者 アンソニー・ウォン

- アジア・オーバーランド・サービス社 代表取締役
(マレーシアの大手旅行会社社長、エコツーリズムの先駆者)

16:30～17:50 トークセッション

「日本の地方文化の魅力発信！ ～日本の田舎が新しいツーリズムをリードする～」

パネリスト



市毛良枝

- 俳優
- 日本トレッキング協会理事
- 環境カウンセラー



養老孟司

- 東京大学名誉教授



平井伸治

- 鳥取県知事



辰野 勇

- モンベルグループ代表
- 米子・大山観光大使

17:50～

大会説明

会場案内・アクセス

◎大会受付、大会スタート地点

【会場】日野川河口

- ・米子自動車道・米子ICから国道431号線を皆生温泉方面へ約6km
- ・JR米子駅からタクシーで15分、路線バスで約20分



◎開会式、環境シンポジウム

【会場】米子コンベンションセンター

- ・米子自動車道・米子ICから米子バイパスを経由し、米子中ICから県道300号線・102号線をJR米子駅方面へ約2km
- ・JR米子駅から約500m、徒歩約6分



◎閉会式(表彰式)、販売(地元特産品、飲料)

【会場】大山国立公園駐車場(博労座)

- ・米子自動車道・溝口ICから大山方面へ約10km、米子ICから大山方面へ約13km
- ・JR米子駅からバス路線で約55分



【お問い合わせ】

皆生・大山 SEA TO SUMMIT 実行委員会 事務局 (株式会社モンベル広報部内)
TEL/06(6531)5524 FAX/06(6531)5536 〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>